

## OpenRTM-aist (C++) - 整備 #3383

### Ubuntu15.10 の環境で、autogenに失敗する

2015/12/07 18:07 - n.kawauchi

ステータス:	終了	開始日:	2015/12/07
優先度:	通常	期日:	
担当者:		進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			

#### 説明

- Jenkins用ではなく、自分のVM環境での動作確認ではあるが、trunkのソースをビルドしようとしたらautogenで失敗する
- libtoolはインストール済だが、libtoolizeがインストールされていないことが原因に思える
- Jenkins用のVM環境を構築後に改めて確認する

```
$ svn co http://svn.openrtm.org/OpenRTM-aist/trunk/OpenRTM-aist
$ cd OpenRTM-aist
$ ./autogen.sh (./build/autogen でも同じ結果)
```

Setting up environment to generate configure script.

```
-----
Searching Autotools
-----
```

```
commands were not found: libtool15 libtool-1.5 libtool
```

```
$ sudo apt-get install libtool
libtool はすでに最新版です。
```

```
$ cat /etc/lsb-release
DISTRIB_ID=Ubuntu
DISTRIB_RELEASE=15.10
DISTRIB_CODENAME=wily
```

#### 履歴

#1 - 2015/12/07 19:35 - n-ando

libtool-binインストールしてます？  
あと、libboost-filesystem-devもお忘れなく。  
僕の手元では特問題なくリポジトリのソースからのコンパイルができました。

#2 - 2015/12/08 11:11 - n.kawauchi

-進捗率 を 0 から 100 に変更

libtool-bin インストールしておりませんでした。お騒がせ致しました。  
インストールすることで、無事にtrunkソースのビルドができました。  
libboost-filesystem-devはインストールされておりました。

[#3382](#) のチケットに関連してですが、trunkソースからのmake, make installで構築した環境でOpenRTPによりコンポーネントを作成してみたところ、ポート設定時のデータ型は問題なく一覧として見えることを確認しました。( /usr/include/openrtm-1.1/rtm/idl )

#3 - 2016/08/09 15:41 - n-ando

- ステータスを新規から終了に変更

1.1.2をリリースしたので終了としました。ありがとうございました。